

**令和元年度 事務事業総点検シート(1)**  
**[平成30年度事務事業]**

<b>一般会計</b>		<b>事務事業分類</b>	<b>詳細点検</b>
<b>事務事業名</b>	老人集会室整備運営補助	<b>シート番号</b>	A 一般事務事業 11-076
<b>担当部署名</b>	健康福祉 局	長寿社会 部	長寿支援 課
		<b>評価責任者(課長名)</b>	羽野

**Ⅰ. 基本情報**

<b>基本情報</b>	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け	
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	無	
	2	事業開始年度	平成 5 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	堺市老人集会室整備費補助金交付要綱、堺市老人集会室運営補助金交付要綱				
	4	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(平成30(2018)～32(2020)年度)				
5	事業実施の経緯	高齢者の身近な地域活動の拠点施設として、市立老人集会所の整備を進めてきたが、地域住民による主体的な活動をさらに促進するため、地域の民設民営による老人集会室へ転換を図っている。					

**Ⅱ. 事業概要**

<b>事業概要</b>	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	市内在住の各校区における高齢者			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	高齢者にとって身近な地域活動の拠点施設を提供することで、高齢者の主体的な活動を促進し、高齢者福祉を増進することを目的とする。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	地域住民による老人集会室の整備及び運営に要する費用を助成する。 なお、老人集会室(または市立老人集会所)は、小学校区に1か所を基準とする。			
	10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 校区自治会連合会、校区老人クラブ連合会			

**Ⅲ. 投入量**

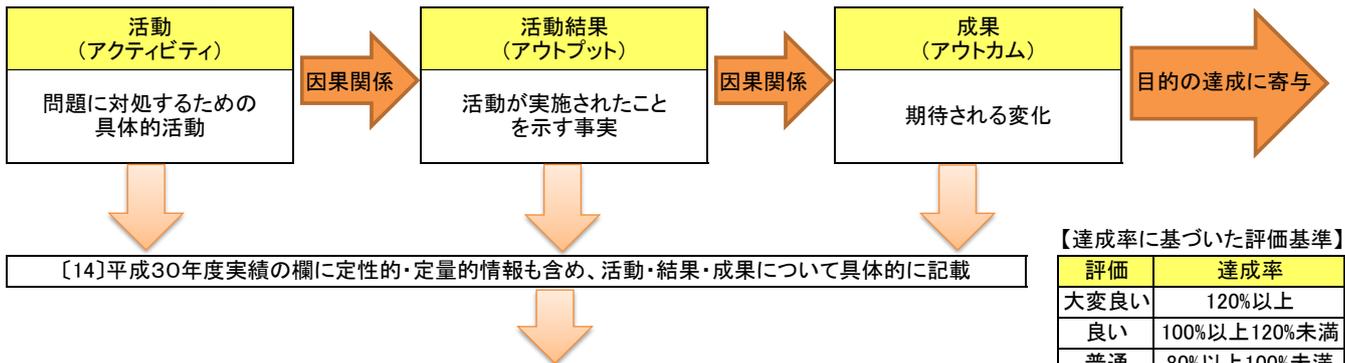
	項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
<b>事業コスト</b>	11 事業費 (a)	千円	29,166	3,264	6,264	65,264	
	主な事業費内訳	負担金、補助及び交付金	千円	29,166	3,264	6,264	65,264
			千円				
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(公共施設等特別整備基金)	千円	25,900	0	3,000	62,000
		一般財源	千円	3,266	3,264	3,264	3,264
12	人件費 (b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,620	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	30,806	4,904	7,904	66,884	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	老人集会室整備運営補助	シート番号	11-076
-------	-------------	-------	--------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14		<p>老人集会室の大規模改修のための補助を1件行った。                      整備内容: 湯沸室の拡張に伴う、キッチン設備の変更、湯沸室にエアコン新設、活動室のエアコン取替、活動室の壁クロスの取替、建具類の塗装                      工期: 平成30年9月1日から平成30年11月15日まで                      場所: 原山台地域会館(本館)老人集会室</p> <p>大規模改修の結果、湯沸室を拡張することで、老人の活動拠点を支える基盤ができるようになり、それと共に、「食」を通じて高齢者がより楽しく幅広く様々な地域活動にも対応できるようになった。</p>					
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		整備補助件数 (建替え及び大規模改修含む)	件	目標値 —	—	—	—	
				実績値 2(うち建替え1、大規模改修1)	0	1(大規模改修)	—	
				達成率 —	—	—	—	
				評価 —	—	—	—	
		算出方法・設定根拠など						
		補助事業であり、また老人集会室の整備にあたっては地域においてその調整が整うまで時間を要することが多いため、目標値の設定は難しい。						
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		老人集会室設置数 (年度末現在)	箇所	目標値 52	53	53	52	
			実績値 51	52	52	—		
			達成率 98%	98%	98%	—		
			評価 普通	普通	普通	—		
	算出方法・設定根拠など							
	全小学校区(95校区)への整備を最終目標とする。各年度目標は、前年度末の設置数に新規整備に対する補助の件数(目標値)を加えた数とする。							

#### 業績の分析

17			<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>老人集会室の整備にあたっては地域の総意を必要とし、また地域住民の自己負担も発生することから、地域においてその調整が整うまで数年単位で時間を要することも多いため、単年度の評価を行うことが難しい。</p>
----	--	--	--

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。